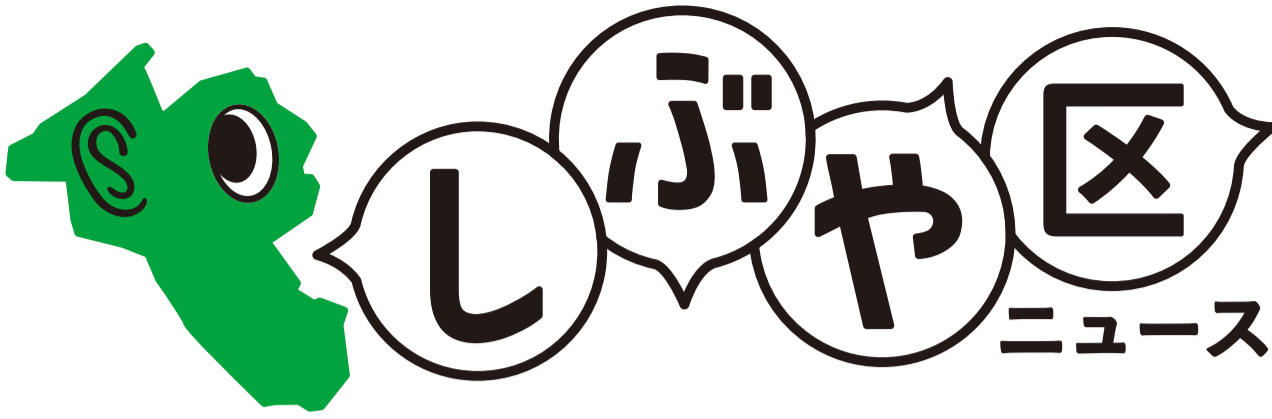


顔が見える。声が聞こえる。人をつなぐ。渋谷区からのお便りです。

平成30年  
(2018年) 6月15日

No.1388



発行 | 渋谷区  
編集 | 広報コミュニケーション課  
所在地 | 〒150-8010 渋谷1-18-21  
電話 | 03-3463-1211 (代表)  
HP | [www.city.shibuya.tokyo.jp/](http://www.city.shibuya.tokyo.jp/)  
Twitter | @city\_shibuya  
Facebook | @shibuya.city  
Instagram | city\_shibuya\_official



渋谷区青少年対策地区委員会会長の皆さん

地域で協力し合い、ともに楽しむ。  
子どもたちの成長を願う、渋谷区の見守り人。

2 | 渋谷区の子どもが健やかに育っていくために、  
3 | 私たちができること。

4 | 平成30年 第2回区議会定例会  
5 | 区長発言(抄)ほか

6 | 6月23～29日は  
7 | 男女共同参画週間ほか

8 | 暮らしの情報  
11

★渋谷区役所は庁舎建替えのため、仮庁舎へ移転しています。

所在地▶ 渋谷1-18-21



# 渋谷区の子どもが健やかに育っていくために、私たちができること。

渋谷のラジオで  
出張インタビュー

今年で60周年を迎え、地域の青少年の健全育成を進める渋谷区青少年対策地区委員会の各地区会長の皆さんに、活動内容や子どもたちへの思いを伺いました。



渋谷区青少年対策地区委員会会長 会長  
にいのみ あきら  
恵比寿地区 新實 晃さん

この活動に誇りを持って、子どもたちと接していきたいです。

## ——渋谷区青少年対策地区委員会とはどのような組織ですか。

**新實**：区内の出張所を単位として、11地区で委員会が設置され、地域社会における青少年の健全育成を図ることを目的としたさまざまな事業を行うとともに、地域の環境浄化に努めています。委員の任期は2年で、区長から委嘱されます。町会関係者、PTA、保護司、民生委員、児童委員会、青少年団体関係者など、地域の子どもたちに関わる団体から委員を選出しています。毎月の定例会議での情報交換や地域のパトロール活動、子どもたちや青少年向けのイベントなどを実施しています。さらに、青少年問題協議会で審議決定した施策の実施に協力し、地域の実情に応じた各種の施策を実施するほか、各地域における青少年関係諸団体などの活動についての連絡・調整をしています。

## ——各地区の主な活動内容を教えてください。

**新實**：恵比寿地区は、月1回の定例会議に加え、パトロール活動の実施、小中学校の長期休業を利用したラジオ体操や野外活動、さらに「こども110番の家」の運営など、子どもたちの安全確保にも取り組んでいます。代表的なイベントとしては地域活性化事業である「えびす ふれあい広場」があります。毎年5月の第3日曜日に開催していて、今年に来場者数は2,833人でした。地域の皆さんのご協力のおかげで、毎年大盛況です。今年は定例活動に加え、日帰りのバスハイクを計画しています。

**福田**：西原地区も同じく、パトロール活動やラジオ体操を行います。また、日帰りのバスハイクを毎年7月に実施しています。小学生を対象とした子ども80人とボランティアとして数名の中学生が参加し、みんなでご飯を作ったり、ハイキングをしながら、自然や人と触れ合う楽しさを体験してもらいます。長年続いている「お正月行事を遊ぼう!」というイベントでは、子どもから年配の人までの幅広い年代の人が年始に集まり、餅つきや羽つき大会を実施しています。

**齋藤**：笹塚地区は、月1回のパトロールや8月に「夏休み子ども納涼会」があります。納涼会は笹塚中学校の校庭を借りて、水鉄砲大会、流しそうめんなどを実施する、子どもから大人まで楽しめる大イベントです。そのほかに、10月には芋掘り、11月には「笹幡フェスティバル」、3月にはスキーなどがあります。今年は新たに文化的なことを中心に、ものづくりに関わる企画を考えています。

**山田**：上原地区は、毎月、定例会議と理事会を実施し、地区内でのイベントを企画しています。3大イベントとして、夏休みにはキャンプ、10月には「フェスタ上富」、3月にはバスハイクがあり、どれも人気で、毎年多くの人が参加してくれるのおかげで、長年続けることができています。

**石田**：初台地区は、行事ごとにグループをつくって運営しています。現在6つのプロジェクトがあり、中でも各小学校周辺の清掃活動「530(ごみゼロ)作戦」は、約40年前から続く伝統的な行事です。初台地区の行事は基本的に親子で参加していただくようになっていて、野外活動で打ち上げ花火やキャンプファイアをする時のお父さんたちは、とても頼もしいですよ。普段経験できない楽しさを親子で味わう、貴重な機会になっていると思います。また7月には「初台地区 ふれあいまつり」があり、代々木中学校の生徒たちがボランティアで手掛けるおぼけ屋敷は大人気で、毎年行列ができています。

## ——活動する中で、思い出に残っているエピソードはありますか。

**齋藤**：数年前の日帰りスキーでの出来事です。初心者の子どもにはスクールへ入るように促すのですが、高学年の子どもたちが「僕たちが面倒を見るから大丈夫です」と言ってくれたんです。心配ではありましたが、みんな一生懸命に滑り方を教えていて、感心したのを覚えています。

**山田**：毎年行事に参加し、受験を控えた中学校3年生の時にも積極的に参加してくれた子どもがいました。その後卒業し、しばらく会うことがなかったのですが、今年の成人式でその子と再会したんです。私のことを覚えていて、声を掛けてくれました。小さな頃から交流のあった子が立派に成長した姿を見ることができてとてもうれしかったです。

**石田**：全て大切な思い出ですが、特にうれしいのは、無事に行事を終えた後「楽しかった!」「ありが

とう!」と子どもたちから感謝の言葉をもらった時ですね。この活動をしていてよかったですと心から思う瞬間です。また、高校や大学に進学した後も、ボランティアとして手伝いに来てくれたりすると本当にうれしいです。そういったつながりを大切に、大人になってからもふるさとである渋谷区に帰ってきたいと思える街にしたいと思っています。

## ——子どもたちとコミュニケーションを取る中で、大切にしていることを教えてください。

**福田**：どんな時でも、笑顔で接すること、あまり口出しをしすぎないように心掛けています。例えば地区委員の野外活動は、最低限のルールを伝えたら、あとは自由に過ごしてもらいます。1年生から6年生まで混ざったグループに分けるので、自然と高学年が低学年の面倒を見るんです。基本的に自分たちは見守る立場で、子どもたちが互いに刺激し合いながらのびのびと成長できる環境づくりを目指しています。

**齋藤**：私は子どもたちと同じ目線になり、自分も楽しんで取り組んでいます。こちらが楽しんでいなければ、子どもたちも楽しくなりませんからね。あとは、大事なお子さんを預かっているの、どんな時でも子どもたちの安全・安心には細心の注意を払っています。

**石田**：地域内で知り合いを増やすことが私たちの使命の一つだと思っています。やはり知り合いが近所にいれば、何かあった時も安心ですね。これからも、地域の活性化を図りながらコミュニケーションの輪を広げていきたいです。

## ——今後どのように活動していきたいですか。抱負や展望を聞かせてください。

**新實**：この活動で子どもたちと接する時は、自分の孫と遊ぶような感覚で楽しみたいと思っています。また、指導をする時は、“怒る”のではなく“叱る”ようにして、ただ感情に任せて物事を言わず、間違いを正して注意することを肝に命じています。また、子どもたちと保護者の皆さんとのコミュニケーションをより増やしたいです。子どもたちには小さな頃から街に親しみを持ってもらい、みんなが和気あいあいと過ごせる、住みやすい街にしていきたいですね。

**福田**：子どもたちだけではなく、地区委員のスタッフ自身にも、いろいろな経験をしてもらいたいですね。人数が限られているため、同じ業務に何年も携わることも少なくありません。委員会の中の風通しを良くして、いろいろな人と意見交換ができるように体制を整えていきたいです。

**山田**：スタッフの高齢化が進んでいるので、委員の確保に力を入れたいです。企画をしっかりと実施するためにも、まずは運営側のペースをつくるのが大事だと思っています。これまでの行事を進行しながら、さらに新しい人材が委員会に加わることで、いろいろな視点からアイデアや企画が生まれることを期待しています。

## ——最後に、子どもたちと保護者の皆さんへメッセージをお願いします。

**福田**：渋谷区にはさまざまな地域の活動があります。子どもたちには少しでも多くの人と交流してもらいたいですし、それは保護者の皆さんに対しても同じ気持ちです。ぜひ親子でいろいろな行事に参加し、子どもと一緒に楽しんでほしいですね。

**齋藤**：子どもには楽しい思い出をたくさんつくってほしいです。そのために学校や家庭とは違う目線で楽しいことを考えたいです。大人になって、育った地域に戻ってきてくれるとうれしいですね。

**山田**：さまざまな行事をやるには委員の担い手が必要です。その上で委員や参加者の皆さんに楽しんでほしいです。また新しいアイデアが必要なので、一度遊びに来てほしいですね。

**石田**：各委員の所属団体では、それぞれが特色のある活動をしていることから、地区委員会は区の基本構想「ちがいを ちからに変える街。渋谷区」の縮図といえると思います。保護者の皆さんにも地域活動に積極的に参加していただき多様な視線を持って活動を進めていきたいですね。

**新實**：青少年対策地区委員会とはどういうものか、皆さんにより関心を持ってもらい、いろいろな活動に参加していただきたいです。地域一丸となって子どもたちの健全育成を実現させていきましょう。

渋谷区青少年対策地区委員会の皆さんのインタビューは、6月19・26日に「渋谷の星」で放送します。



子どもの成長を身近で感じられた時は、感動的なものがあります。

渋谷区青少年対策地区委員会  
やまだ はじめ  
上原地区 山田 肇さん



この活動を通して、これからも地域の輪を広げていきたいです。

渋谷区青少年対策地区委員会  
いしだ みやこ  
初台地区 石田美家子さん



▲えびす ふれあい広場 ▲本町まつり

地域活性化事業(予定)			
地区	内容	日程	会場
新橋	こども広場	11月25日(日)	臨川小学校
恵比寿	えびすふれあい広場	※終了しました。	
氷川	ちゃんこ鍋の会	8月26日(日)	氷川神社
大向	大向フェスティバル	10月14日(日)	神南小学校
上原	フェスタ上富	10月28日(日)	上原小学校
西原	ふるさとまつり	10月14日(日)	総合ケアコミュニティ・せせらぎ
初台	初台地区 ふれあいまつり	7月22日(日)	初台区民会館
本町	本町まつり	31年3月10日(日)	渋谷本町学園第二グラウンド
笹塚	笹塚フェスティバル	11月25日(日)	笹塚中学校
千駄ヶ谷	千駄ヶ谷まつり	10月7日(日)	鳩森小学校
神宮前	フェスタはらじゅく	12月1日(土)	神宮前小学校

※紙面に掲載している情報は、平成30年6月15日現在のものです。

問 広報コミュニケーション課 広報係 ☎3463-1287 📠5458-4920

渋谷区の番組を放送中です

ラジオ しづや区ニュース (10分間) 月~木 11:00/16:00/21:50 「しづや区ニュース」の情報を発信します。	渋谷の星 (45分間) 火 11:10 渋谷区で活躍する人たちが登場します。	渋谷のくらし (30分間) 火 16:20 地域の催しなどの様子を伝えます。	ラジオ しづや区ニュース(区長の部屋ほか) (10分間) 金 11:00/17:00/19:50 長谷部健 渋谷区長が出演します(ラジオしづや区ニュースの内容になる場合あり)。
--	--	--	--

しづや区 × 渋谷とは?

「しづや区ニュース」では毎月、「渋谷のラジオ」と連動したページを掲載。「しづや区ニュース」と「渋谷のラジオ」が連携して、人と人のつながりが広がる紙面を届けています。

周波数: 87.6MHz FM ☆公式アプリでも聴取可能

所在地 | 渋谷3-22-11 サンクスプライムビル1階 TEL | 6712-6876  
FAX | 5778-9620 E-MAIL | info@shiburadi.com HP | shiburadi.com/